

Iga City

広報

いが

2025

11

No.407

つなぐ。



特集 伊賀の森を未来へつなぐ／令和6年度伊賀市の決算

まちかど通信出張版

9/22 大阪・関西万博
～三重のお祭り大集合!!～MIE フェスティバル in EXPO

話題の大阪・関西万博に三重県のお祭りが大集合!伊賀市からは上野天神祭の「鬼行列・だんじりお囃子」と勝手神社の「神事踊」が出演し、踊りや演奏などが披露され、会場を盛り上げました。



鬼行列



神事踊



だんじりお囃子



神事踊

9/23 伊賀市戦後 80 年
平和の集い



戦後 80 年を迎え、次世代の平和の発信者を育成することを目的に、「伊賀市戦後 80 年平和の集い」を開催しました。広島での平和学習や北方領土視察に派遣された中学生からの報告や、市内の戦争遺跡を巡るフィールドワークなどを行い、平和を紡ぐ大切さを学びました。

10/5 伊賀市国際交流フェスタ
2025



カポエイラ

世界の文化を五感で楽しめる、国際交流フェスタを開催しました。

今年も多くの外国人や日本人が参加し、互いの文化を楽しみながら体験しました。

今月の表紙



今月の表紙は、ベテラン自伐林家の番條克治さんです。番條さんは坂下に自らの山を持ち、伊賀市の林業を支えています。今回の取材では山で行われた間伐に同行し、山づくりへの想いを伺いました。

内容は 4～5 ページの特集「伊賀の森を未来へつなぐ」をご覧ください。

広報 いが 11月号

もくじ

- 03 まちかど通信
- 04 特集 伊賀の森を未来へつなぐ
- 06 特集 令和 6 年度伊賀市の決算
- 09 市政功労賞・善行賞受賞者
- 10 令和 7 年度(第 79 回)芭蕉翁献詠俳句特選者
- 12 2025 忍者の里伊賀上野シティマラソン
交通規制のお知らせ
- 13 「第 18 回 輝け!いがっ子フォトコンテスト」
結果発表
- 14 児童虐待・女性に対する暴力をなくすために
- 15 「差別をなくす強調月間」人権イベント
滞納債権の差し押さえを強化しています
- 16 第 3 次伊賀市総合計画を策定しました
本人通知制度に登録しませんか
- 17 令和 8 年度放課後児童クラブ利用希望者募集
令和 8 年度地域活動支援事業補助金
- 18 暮らしの情報
- 19 考えよう!環境のこと
- 24 芭蕉翁記念館だより
- 25 図書館だより
- 26 伊賀城和定住自立圏ニュース
- 27 「日本遺産」認定のまち 忍びの里伊賀・甲賀
となりまち い・こ・か
- 28 伊賀市の文化財
イガプロ
- 29 上野総合市民病院だより
明日に向かって(人権コラム)
- 30 12 月の子育てカレンダー
- 31 12 月の無料相談
- 32 いがフォト
11 月の二次救急実施病院

伊賀市長稲森としなお できごとコラム
きょうも歩く! Vol.7



昨年 11 月に伊賀市長に就任し、1 年を迎えることができました。振り返ると「市民の大きな期待に応えなければ!」という

緊張の毎日でしたが、今、こうして公務に全力で取り組んでいるのは、市民の皆さんの激励と職員の協力があったからこそだと深く感謝しています。

これまで、18 歳成人式や保育園民営化計画の見直しを決断し、こども医療費の窓口無料制度を 18 歳まで拡大しました。さらに、「夢のある農業振興計画」や「こどもの権利条例」策定に着手し、負の遺産となっていた旧上野ふれあいプラザや、阿山地域の公共施設のあり方の検討も前に進めています。

これからも地域を歩くことを大切にして、「すべての人と地域が輝く」伊賀市の実現のために全力を尽くします。どうか市民の皆さんも市政へのご参加をよろしくお願いいたします。

私たちがこれからの林業を支えていきます

～伊賀市の林業に従事する若手の皆さんに、仕事の魅力を聞きました～



自伐型林家
小倉 丈一郎さん (30)
新潟県出身。農機具メーカー勤務を経て、一次産業への憧れから林業の道へ。独立して3年目の自伐型林家。



山が好きだった小倉さんは、前職で一次産業のたくましさに触れ、全くの未経験で林業の世界へ飛び込みました。各地で技術を磨く中で、山林所有者との信頼関係の重要性を痛感しています。伊賀市で自伐林家との交流が大きな転機となり独立。現在は、その方が管理する山で、道づくりから伐採、出荷まで一貫して担う自伐型林業を実践しています。

仕事の楽しさは、間伐により山に光が差し込み、景色が一変する「山の変化」です。しかし、「何十年もかけて育つ森に比べ、本当のやりがいはいまだ先にある」と謙虚に語ります。100年生の木を伐採する際には、先人への思いから手が震えることも。

「林業は、危険で辛い仕事だと思われがちですが、自分のやっている姿を見て、林業が『面白い』と思ってもらえるように活動していきたい」と語る小倉さん。自身の挑戦を通して、未来の担い手へと続く道を切り拓いています。

江藤さんは、コロナ渦のキャンプで山の魅力に気づき、「好きな山を仕事にしたい」という思いをきっかけに林業の道に進みました。入社後、森林施業プランナーの資格を取得しました。4年目を迎え、山林所有者と向き合い、集約化施業*や境界明確化といった重要な業務に取り組んでいます。

一日中歩く現場の仕事にも慣れ、「山に入ると自然と笑顔になる」という江藤さんのモットーは“安全第一”。林業を守るためにも、安全に帰ることを意識しています。やりがいは、整備によって暗い山に光が差し込み、美しく変わる様子や、山の所有者に喜んでもらえることだそうです。

「放置された森林にはやり方次第で無限の可能性がある」と語る江藤さん。土砂災害を防ぐためにも伊賀市の山を整備し、市民が訪れ、人と自然が共生する場所をめざしています。

*複数の山林所有者が所有する森林を取りまとめ、効率的に間伐などの森林施業を実施すること。

伊賀森林組合

江藤 和史さん (29)

大阪での会社勤めを経て、地元伊賀へUターン。森林施業プランナーとして、森林整備事業に力を注いでいる。



藤原さんは、高校の環境保全コースで林業を学びました。演習林での実習を通して「山に入って環境を守る」仕事に魅力を感じたと言います。新卒で西垣林業(株)に入社し、現在3年目。市場へ運び込まれた材木の荷下ろしや、重機を操作して木のグレードを見極める仕分け作業を担当しています。

仕事で心がけているのは「お客様の木」という意識を持って丁寧に扱うこと。最初は難しかったフォークリフトやグラップルの操作も、今ではすっかり慣れ、お客さんから「うまくなったね!」と声をかけられるのがうれしいそうです。「木材の品質について、今まで見えなかったものが分かるようになるのも、仕事の楽しさの一つ」と言います。

「これからもたくさんのお客さんの木を市場に出してもらい、市場全体を盛り上げていきたい」と語る藤原さん。同社は男女問わず現場スタッフを募集しているため、彼女に続く若者が増えることを期待しています。



西垣林業株式会社
三重事業所マルタピア
藤原 愛海さん (21)
高校で林業を専門に学び、業界へ。重機を巧みに操り、木のグレードを見極める市場での仕事に日々向き合っています。



森林の役割と林業が抱える課題

伊賀市の約6割を占める森林は、木材生産に加え、水源かん養機能や土砂災害を防ぐ国土保全機能などの多面的な役割を持っています。豪雨災害や地球温暖化を防ぐため、これらの機能を高めることが急務です。このため重要な役割を担うのが、間伐などにより健全な森を育てる林業です。

しかし、林業は深刻な担い手不足と高齢化に直面しています。山の境界を知る人が減り、適切な管理が行き届かない森が増えていきます。これらの課題を解決し、健全な森を次世代へ引き継いでいくことが、未来の暮らしを守ることに繋がります。

今回の特集では、伊賀市の林業に従事する皆さんにお話を伺いました。



60年間、林業を支え続けて 今思うこと

～森は一代ではつukれない。何世代にもわたってつukっていくもの～



自伐林家

番條 克治さん (74)

小学生の頃から山に親しみ、教員として働きながら約60年間、自らの山を守り続けてきたベテラン自伐林家。

番條さんの地元、坂下地区にある山は、家族総出で苗を植え、何十年もかけて手入れをしてきた大切な場所です。昔はどの家庭でも当たり前のように林業にたずさわり、農業と両立しながら山を守ってきたといいます。冬に炭を焼き、間伐や枝打ちをしたり、夏には稲作の合間に鎌で下草刈りをしたりと、こまめに山の手入れを続けてきました。

長年の経験から、番條さんは間伐の重要性を強く感じています。「間伐をすると木が太く育ち、地面に日光が当たることで下草が生える。それが、土砂崩れなどを防ぐ災害に強い山につながる」と、山を守る知恵を教えてくださいました。

「森は一代ではつukれない。何世代にもわたってつukっていくもの」という言葉には、先人から受け継ぎ、未来へつなぐ森への深い愛情がにじみ出ています。「このままでは、伊賀の山はだめになってしまう」と危機感を抱く番條さん。森林管理のリーダーである「山世話」を各地区に置くなど、地域全体で継続的に林業を守る体制を築くことを願っています。「春は山菜、秋はキノコを合言葉に、多くの人に山に親しんでほしい」と語ってくれました。



伊賀の森を未来へつなぐ

未来の山づくり推進室

FAX 22・41・0934
9715



市有財産の状況

区 分		土 地	建 物	主な施設
行政財産	公用財産	84,725㎡	28,701㎡	庁舎、消防施設など
	公共用財産	3,711,637㎡	456,072㎡	学校、図書館、公営住宅、公園など
普通財産		2,828,442㎡	17,665㎡	上記以外（山林など）
合 計		6,624,804㎡	502,438㎡	

特別会計

市には、5つの特別会計と2つの財産区会計があります。特別会計全体の基金残高は約23億円で、前年度と比べると約1億8,000万円増加しています。※マイナスは「▲」と表記

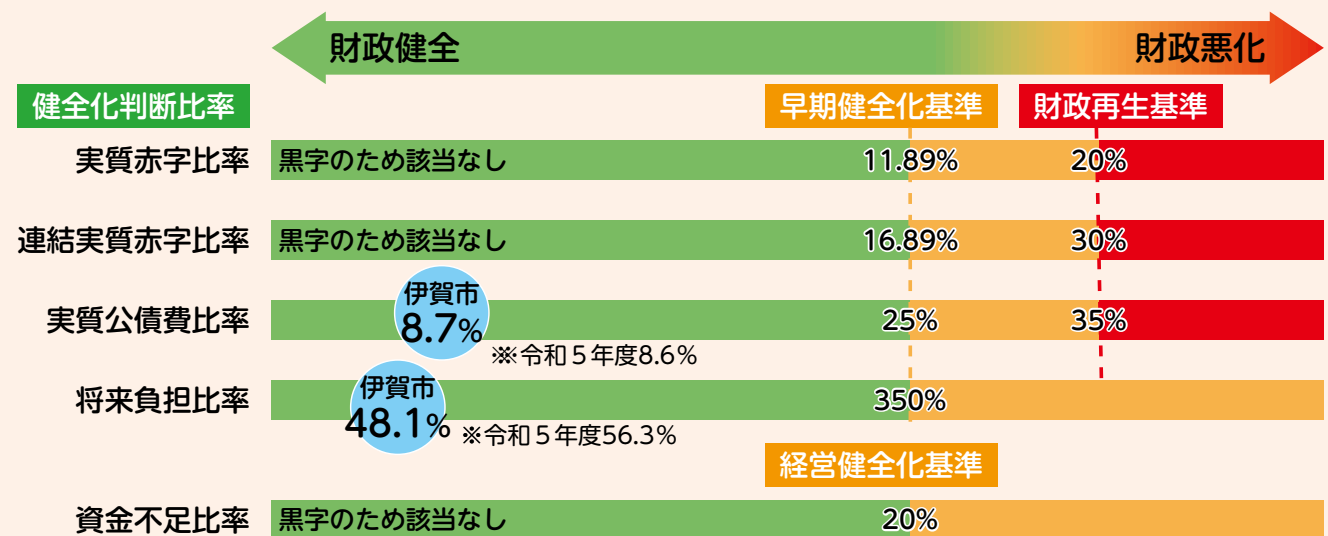
区 分	会計名	歳入額	歳出額	差引額	基 金
特別会計	国民健康保険事業	83億1,688万円	84億3,638万円	▲11,950万円	4,056万円
	駐車場事業	4,610万円	4,510万円	100万円	—
	介護保険事業	106億2,927万円	105億6,071万円	6,856万円	17億6,652万円
	サービスエリア	988万円	914万円	74万円	5,616万円
	後期高齢者医療	15億6,952万円	15億6,771万円	181万円	—
財 産 区	島ヶ原財産区	3,101万円	2,845万円	256万円	3億1,540万円
	大山田財産区	1,409万円	1,312万円	97万円	1億4,430万円
合 計		206億1,675万円	206億6,061万円	▲4,386万円	23億2,294万円

財政の早期健全化・再生に関する指標（財政健全化法に基づく指標）

健全化判断比率は、地方公共団体の赤字の大きさ（実質赤字比率、連結実質赤字比率）や借金返済額の大きさ（実質公債費比率）、将来に負担が見込まれる実質的な負債の大きさ（将来負担比率）を指標化したものです。

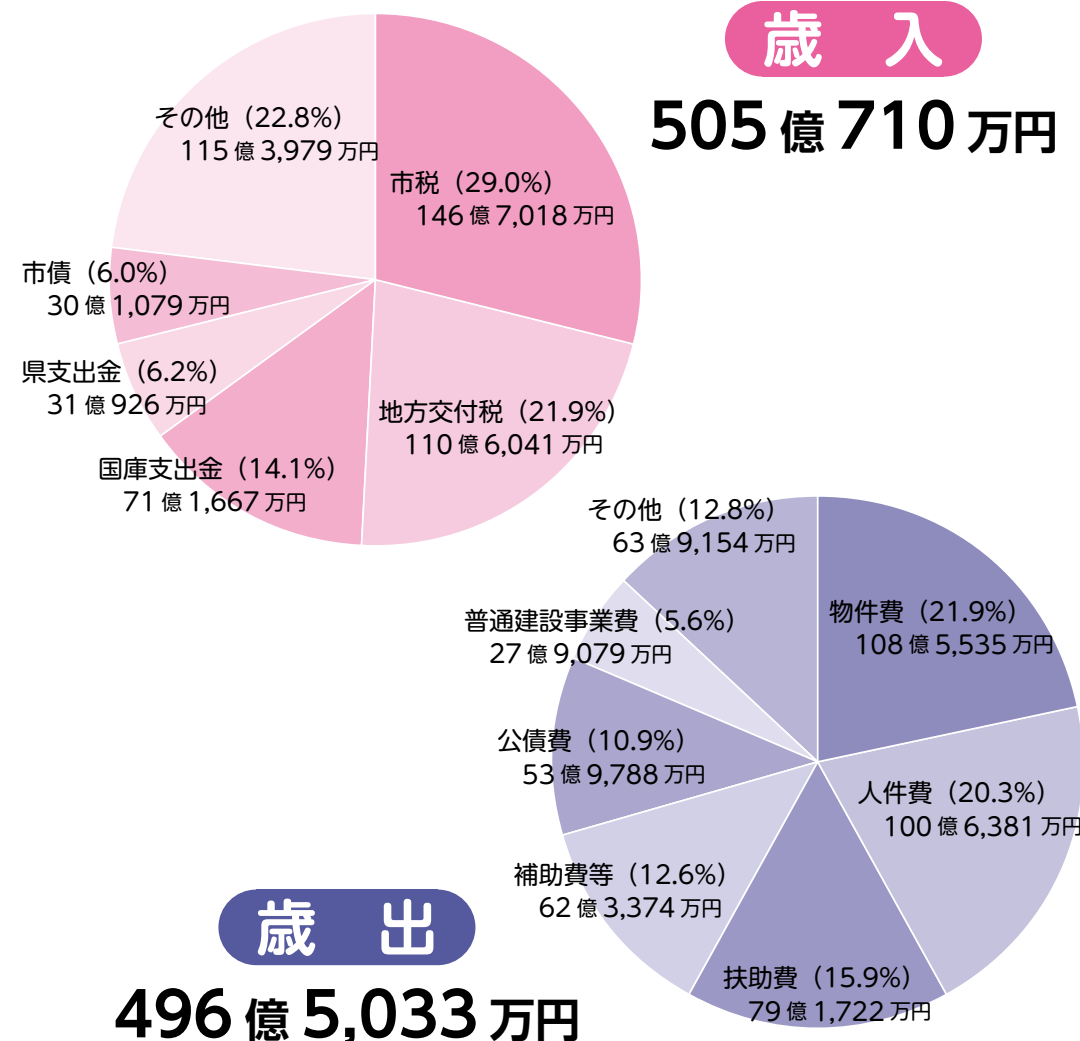
実質公債費比率については、昨年度数値から

0.1%増加していますが、将来負担比率については、市債償還が進んだことなどにより昨年度を下回り、数値は改善しています。また、すべての指標において早期健全化基準・財政再生基準を下回っていて、健全な財政状況を維持していると言えます。この基準を超えると、健全化に向けた対策が必要となります。



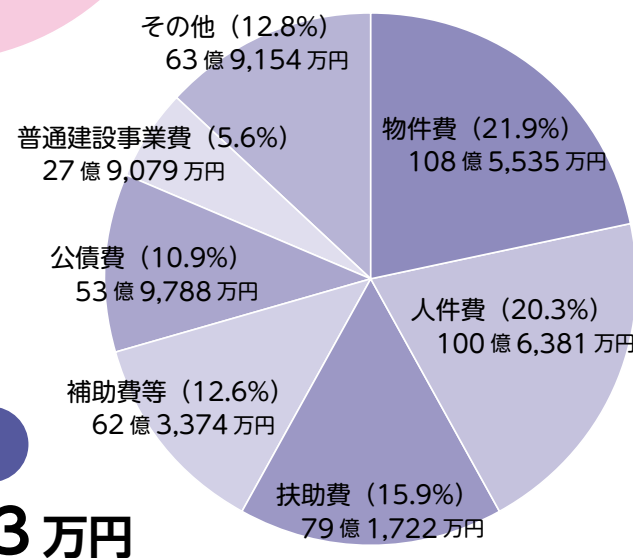
歳 入

505億710万円



歳 出

496億5,033万円



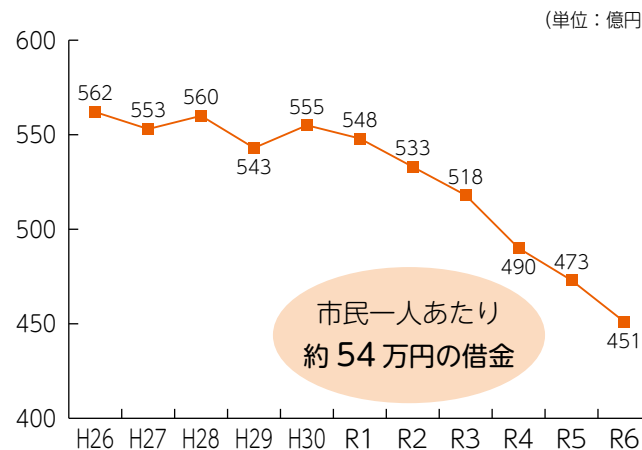
〈概 要〉

昨年度よりも市税収入などが減少したものの、市の借金の減少や地方消費税交付金の増加などにより、令和6年度の実質収支は**6億3,405万円の黒字**になりました。これからも健全な財政運営*を行っていきます。*基準となる指標は7ページに記載

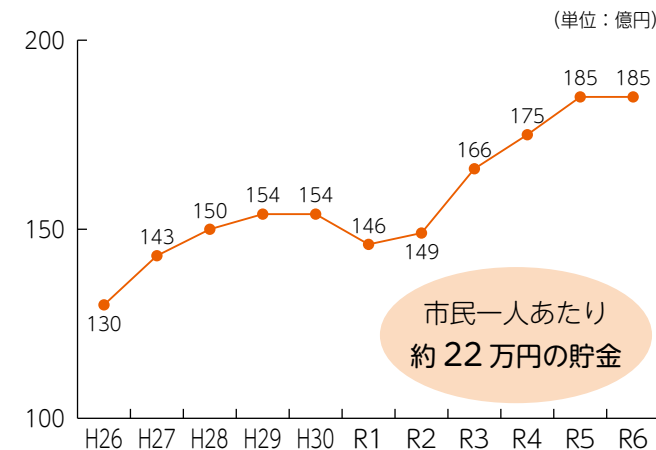
主な事業

学校給食管理経費	1億4,991万円	常備消防施設等整備事業	1億935万円
給食センター管理運営経費	6億1,864万円	ごみ処理広域化検討事業経費	350万円
医療費助成経費	1億382万円	忍者市プロジェクト事業	2億4,741万円
		旧上野庁舎利活用事業	13億6,621万円

市債残高（市の借金）



基金残高（市の貯金）



特集

令和6年度伊賀市の決算

伊賀市議会9月定例会月会議で、令和6年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算が認定されました。今回はその概要をお知らせします。※端数処理の関係で、決算書の数値と一致しない場合があります。

問 財政課

FAX 2422・294408





お知らせ

市政功労賞・善行賞受賞者

市の公益増進や市政の振興発展に貢献された方にお贈りする市政功労賞と、奉仕活動や善行のあった方にお贈りする善行賞の受賞者が決まりました。市制施行 21 周年を記念し、11 月 4 日(火)に表彰状を贈呈します。

市政功労賞



内保 博仁さん（内保）

阿山町長、合併後の伊賀市助役、副市長、市長を歴任されました。14 年 10 カ月にわたり、堅実な実行力と豊かな創造力をもってその行政手腕を発揮し、財政基盤の確立や地域の特性を生かしたまちづくりを推進するなど、地方自治の進展に注力し、市の発展に大きく貢献されました。



故 角田 康一さん（三田）

上野市収入役、合併後の伊賀市収入役、副市長を歴任されました。8 年 1 カ月にわたり、計画的な行財政運営を行い、情報化を積極的に推進され、効率的で市民が利用しやすい体制づくりを進められました。また、財政の健全化や人事体制の見直しにも取り組み、伊賀コリドールロードの完成や、ハイトピア伊賀の竣工にも尽力されました。



故 森岡 文孝さん（下阿波）

「戦争をさせない三重県 1000 人委員会」や「いが折り鶴の会」の立ち上げに尽力されました。また、伊賀市在住の被爆者として、被爆体験講話を重ね、世界平和の構築や伊賀市の平和文化の醸成に貢献するなど、学校教育や社会教育の現場で核兵器の廃絶と平和学習に尽力されました。



森下 政實さん（上友生）

人権擁護委員として 15 年の長きにわたり、人権相談・啓発および救済など、各種人権擁護活動に尽力されました。また、保護司を 24 年、保護司会常務理事を 10 年以上務められ、保護観察対象者の改善更生と円滑な社会復帰や再犯防止に向けた更生保護事業に関係団体などと取り組むことで多大な功績を収められました。



北川 俊一さん（石川）

平成 28 年から令和 7 年まで、伊賀北部農業協同組合、伊賀ふるさと農業協同組合の代表理事組合長を務められました。伊賀南部農業協同組合との合併、伊賀市の一体的な農業振興や「伊賀米」、「伊賀牛」、野菜や果物など伊賀産品のブランド確立に尽力され、地域経済の発展にも大いに貢献されました。



浦山 益郎さん（津市長岡町）

伊賀市都市計画審議会委員、伊賀市土地利用管理手法検討委員会委員長および伊賀市都市マスタープラン策定委員会委員長として長きにわたり、都市形成に関する課題解消の取り組みや、伊賀市の適正な土地利用に関する条例策定に尽力されました。また、職員育成、伊賀市の持続可能な都市計画の推進や知識の普及に大きく貢献されました。



岩田 佐俊さん（印代）

旧上野市議会議員および伊賀市議会議員として長きにわたり、地方自治の振興発展に尽力されました。上野市総務財政常任委員長、伊賀市議会議長、議会運営委員長、総務常任委員長として、議会の円滑な運営と地域発展に大きく貢献されました。



谷口 修一さん（西条）

小学校校長を 9 年、伊賀市教育委員会教育長を 5 年 8 カ月務められました。外国籍児童生徒の漢字検定事業、GIGA スクール構想による情報教育、統合型校務支援システムを推進する取り組みなどに尽力されました。また、教職員の働き方改革、不登校支援、学校給食無償化に関わる食育の推進、中学校部活動の地域展開など、コロナ禍の困難な状況下で伊賀市の教育の発展に大きく貢献されました。

善行賞



服部 信子さん（上野丸之内）

平成 17 年設立のふるさと鉄道保存協会ワフ 30037 伊賀ワーキンググループのメンバーとして、駅のプランターや立て看板の設置、清掃、花壇整備など駅的环境美化や、利用促進につなげる活動をされています。また、「伊賀鉄道の駅舎を考える会」の代表として、複数の駅舎のペンキ塗りや修繕などのボランティア活動に尽力されています。



磯田 智さん（上野忍町）

井筒屋書店あかもん店の周辺、崇広中学校から上野西小学校までの国道両側の歩道や路肩の清掃活動など、25 年間環境美化に努められています。この清掃活動は、通学時間の小学生の見守りにもつながっています。

水道事業

四十九町、上之庄地内などで重要給水施設配水管事業を実施し、上野小玉町、桐ヶ丘地内などで配水管の更新事業に取り組みました。また、小田浄水場の消石灰注入設備や高圧受電設備などの設備機器の更新工事を実施し、安定して水道水を供給できる環境を整備しました。

■水道事業の決算（消費税・地方消費税を含む。）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
水道事業収益	32 億 3,987 万円	32 億 3,116 万円	—	増減額	▲ 871 万円
水道事業費用	32 億 4,053 万円	30 億 8,139 万円	957 万円	不用額	1 億 4,957 万円

資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
資本的収入	8 億 1,223 万円	6 億 3,965 万円	—	増減額	▲ 1 億 7,258 万円
資本的支出	20 億 3,563 万円	17 億 8,736 万円	1 億 6,799 万円	不用額	8,028 万円

■市債残高 95 億 6,035 万円

下水道事業

ストックマネジメント事業の全体計画や下水道総合地震対策計画の策定を行いました。特定環境保全公共下水道事業では、農業集落排水中矢地区と上三ヶ区地区を島ヶ原処理区へ統廃合するため、中矢工区分の路線測量、地質調査や管路詳細設計業務を行いました。農業集落排水事業では、西山地区を西高倉地区へ統廃

■下水道事業の決算（消費税・地方消費税を含む。）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
下水道事業収益	25 億 7,818 万円	26 億 39 万円	—	増減額	2,221 万円
下水道事業費用	25 億 898 万円	22 億 7,890 万円	1,942 万円	不用額	2 億 1,066 万円

資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
資本的収入	10 億 4,784 万円	8 億 2,230 万円	—	増減額	▲ 2 億 2,554 万円
資本的支出	16 億 9,249 万円	13 億 7,443 万円	2 億 879 万円	不用額	1 億 927 万円

■市債残高 105 億 1,950 万円

病院事業

本館・西病棟自動火災報知設備更新工事や本館地下機械室各種ポンプ更新工事などの施設改修、2 方向 C アームや超音波手術器などの医療機器を購入するなど、医療機能の充実に努めました。

経営状況は、医業収益は入院患者数の増加などにより前年度を上回りました。医業費用は効率化や経費の

■病院事業の決算（消費税・地方消費税を含む。）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
病院事業収益	54 億 8,773 万円	49 億 7,645 万円	—	増減額	▲ 5 億 1,128 万円
病院事業費用	54 億 7,968 万円	53 億 6,090 万円	—	不用額	1 億 1,878 万円

資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
資本的収入	6 億 799 万円	4 億 5,133 万円	—	増減額	▲ 1 億 5,666 万円
資本的支出	7 億 6,189 万円	6 億 864 万円	—	不用額	1 億 5,325 万円

■市債残高 13 億 1,400 万円

問 上下水道部経営企画課 ☎ 24-0001 FAX 24-0006

さらに、物価高騰による経済的影響を軽減する支援策として、水道基本料金 2 カ月分の減免を行いました。

経営状況は、計画的に管路や設備機器の更新を行い、昨年度に引き続き利益を生じることができました。

今後も安心・安全で良質な水道水を安定的かつ持続的に供給できるように努めます。

問 上下水道部経営企画課 ☎ 24-0001 FAX 24-0006

合するため、西山地内の管路工事を実施しました。また、府中第 1 地区の真空弁ユニットへの通報装置設置工事を実施しました。

経営状況は、業務の効率化に努め、昨年度に引き続き利益を生じることができました。今後も下水道普及率の向上と公共用水域の水質保全に努めます。

問 上野総合市民病院病院総務課 ☎ 24-1111 FAX 24-1565

節減に取り組んだものの、人件費や材料費などの高騰により前年度を大きく上回りました。その結果、純損失を生じることとなりました。今後も医療サービスの向上と良質で高度な医療の提供、福祉の増進に努めるとともに、運営の効率化を図りながら、市民の負託に応えることができる病院をめざします。



令和7年度（第79回）芭蕉翁献詠俳句特選者



図 ○(公財)芭蕉翁顕彰会 ☎ 21-4081 FAX 51-6796
○文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619

松尾芭蕉の業績を称え遺徳を偲ぶ令和7年度（第79回）芭蕉祭を10月12日(日)、上野公園を中心に行いました。

愛染院故郷塚での墓前式典、芭蕉翁銅像への献花・献菓のあと、上野公園内の俳聖殿前で式典を行い、献詠俳句特選句の披講、懸額除幕、各受賞者を表彰しました。

各部門の特選・最優秀に選ばれた市内の皆さんを紹介します。(敬称略)

また、市ホームページで、市外の特選、入選に選ばれた皆さんを紹介しています。

一般の部 特選

稲畑廣太郎 選

源流のひと雫より秋深む 伊賀市 坂井 周子
滴りの水の鼓動を掬ひけり 伊賀市 山下 文子



応募数

一般の部：7,858 句
テーマの部：1,953 句
児童・生徒の部：20,664 句
英語俳句の部：1,722 句
連句の部：131 巻
絵手紙：674 枚
ポスター原画：863 枚

絵手紙 特選

伊賀市 亀島 典子



ポスター原画 最優秀

成和西小1年 早田夏乃愛



児童・生徒の部 特選

【保育所（園）・幼稚園・小学校1～3年】

池本準一、佐々木経子、島井節、下村哲朗、中西紀歩 共選	
ひまわりがにかいのへやをのぞいてる	府中保育園 杉岡 令那
ながれしなれるといいなぱんやさん	白鳳幼稚園 川合えれな
かいものでままとたしざんなつやさい	友生小1年 木村 莉心
トランポリンとんだらみえたなつのやま	西柘植小1年 山田 理生
なつやすみまとおんなじおべんとう	壬生野小1年 麻植 椋太
じいちゃんのつくったかかし田をまもる	西柘植小2年 内田 京佑
にゅうどうぐも山へのぼるとときそう	大山田小2年 池田 帆花
えんてんかわたしのサーブうけてみる	上野西小3年 平井 啓愛
ほたとぶ光の線を書いている	上野北小3年 坂口 希望
おもくなるあせとなみだのじゅうどうぎ	府中小3年 山田 唯愛

【小学校4～6年】

岡島千秋、西田ゆかり、松村咲子、森岡秀美、中島庸子 共選	
近すぎて見えた花火に手をのばす	上野西小4年 森本 真珠
目をつぶり母にぬられるひやけどめ	友生小4年 森安 彩葉
いじょう気しょう日がさデビューの帰り道	友生小4年 田中 雪路
袖とおす母の浴衣に赤い帯	上野北小5年 田中 夢乃
ぼくたちに近づいてくる大花火	成和西小5年 若井 涼介
ネクストのぼくのバットにおにやんま	上野東小6年 大知 奏心
灯にひかれ窓にヤモリの指五つ	上野北小6年 山村 奏心
入道雲海のはてまでせりあかる	友生小6年 井関 涼太

【中学校・高等学校】

岡森競一、坂石佳音、服部登紀子、東構東子、福山良子 共選	
雨あがり傘たたむ間もなく炎天	崇広中1年 佐々木絢大
雨願い空を見上げる稲と父	崇広中1年 中山 心晴
汗腺がこわれるほどのもうしょ日だ	緑ヶ丘中1年 川合 遥
見上げれば人工衛星通る夏	上野南中2年 馬場 亮太
「負けました」祖父の一言夏将棋	緑ヶ丘中3年 稲沢 虎哲
水筒に多めの麦茶朝曇	島ヶ原中3年 河本 優海
ひまわりの列のむこうに青い海	伊賀白鳳高校1年 清田 萌生
自転車で汗を乾かす帰り道	伊賀白鳳高校1年 宮島 蓮





お知らせ

「第18回 輝け! いがっ子フォトコンテスト」結果発表



岡生涯学習課 ☎ 22-9679 FAX 22-9692

次代を担う“伊賀の子どもたち＝いがっ子”の写真を募集し、78点の作品が集まりました。どの作品も、子どもたちに温かいまなざしを向けて撮影された、愛情のこもった作品でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

厳正な審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞1点、佳作10点を選出しました。各賞に選ばれた人は次のとおりです。(敬称略)

応募作品は、11月27日(木)までハイトピア伊賀5階ギャラリーで展示します。以降は入賞作品のみ、本庁舎1階市民スペース、伊賀鉄道ギャラリー列車で展示予定です。※詳細は、市ホームページをご覧ください。



最優秀賞

横川 信義

「アウトとれた!」



優秀賞

中田 奈央子

「稲と共に育つ僕ら」



特別賞

竹内 柚稀

「やったあ! きゅうりゲット!!」



優秀賞

清水 佳奈

「7人きょうだいの夕さんぽ」



佳作

(50音順)

稲田 薫子

関根 まゆみ

森岡 英莉

上村 克己

廣岡 尚香

渡邊 悠太

倉本 尚弘

福田 美保

佐々木 翔平

佐々木 翔平

福田 悠人



お知らせ

2025 忍者の里伊賀上野シティマラソン 交通規制のお知らせ



岡伊賀上野シティマラソン実行委員会事務局 (スポーツ振興課内) ☎ 22-9635 FAX 22-9694

◆開催日時 11月30日(日) 午前9時30分～ 順次スタート

◆通行止め

午前7時～午後1時

- ①旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE 西側道路(上野西小学校東側)～旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE 北側駐車場入口
- ②上野高等学校東側道路(白鳳門)～上野公園入口

午前9時10分～10時10分

- ③ハイトピア伊賀前交差点～銀座通り～名阪銀座桑町三叉路
- ④上野東町交差点～上野向島交差点～鍵屋之辻

午前9時30分～午後0時30分

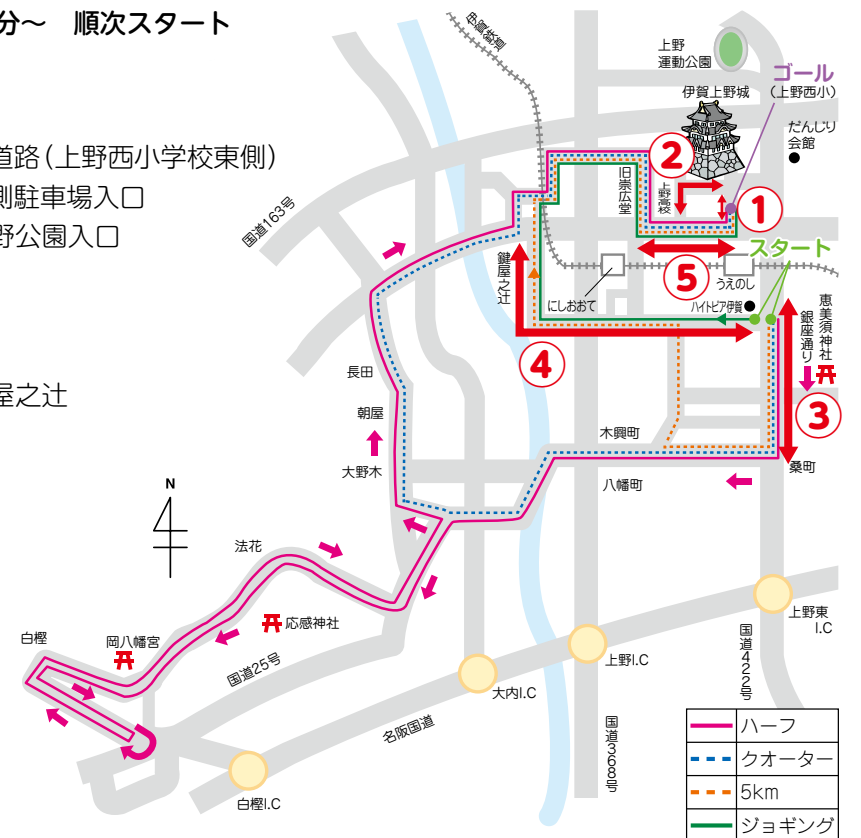
- ⑤史跡旧崇広堂前～上野西小学校前(片側通行)

◆交通規制

ランナーの通過に伴って交通規制を行いますので、車で通行する人は、警備員や交通整理員、案内看板などに従って停車や迂回をお願いします。また、コース周辺には駐車しないようご協力をお願いします。

◆選手通過予想時刻

ハーフ			5km		
距離	通過予定場所	通過予定時間	距離	通過予定場所	通過予定時間
スタート	さまざま広場前	9:40	スタート	さまざま広場前	9:30
2km	八幡町污水处理場付近	9:46～9:54	2km	赤井家住宅南100m付近	9:36～9:44
4km	橋本寺200m先付近	9:52～10:08	4km	ひかり保育園付近	9:42～10:01
6.3km	法花給水所(法花集落センター)	10:00～10:23	ゴール	上野西小学校	9:45～10:12
9.2km	永谷橋(折り返し点)	10:09～10:39	ジョギング(小中・ファミリー)		
12.3km	法花給水所(法花集落センター)	10:18～11:03	距離	通過予定場所	通過予定時間
14.2km	成和西小学校付近	10:24～11:13	スタート	木花珈琲店前	9:30
17.6km	長田給水所(長田地区市民センター)	10:36～11:45	1km	鍵屋之辻公園付近	9:35～9:38
ゴール	上野西小学校	10:45～12:12	2km	ひかり保育園付近	9:40～9:48
クォーター			ゴール	上野西小学校	9:50～10:05
距離	通過予定場所	通過予定時間	ジョギング(一般)		
スタート	さまざま広場前	9:55	距離	通過予定場所	通過予定時間
2km	八幡町污水处理場付近	10:01～10:09	スタート	木花珈琲店前	9:55
4km	橋本寺200m先付近	10:07～10:25	1km	鍵屋之辻公園付近	10:00～10:03
7km	長田給水所(長田地区市民センター)	10:18～10:48	2km	ひかり保育園付近	10:05～10:13
ゴール	上野西小学校	10:32～11:15	ゴール	上野西小学校	10:10～10:25





お知らせ

「差別をなくす強調月間」 人権イベント



図 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆おおよまだ人権フェスティバル 2025

【と き】 11月22日(土) 午後1時30分～

【ところ】 ライトピアおおよまだ ホール

○第1部：人権作品の発表・人権作文の朗読

○第2部：人権講演会

- ・演題：わかりあえる 知ろうとすれば
～ビーズでつながる アフリカと日本～
- ・講師：ZUVALANGA（北窓 恵利香さん・綾平さん）

◆差別をなくすいがまちの集い 2025

【と き】 12月5日(金) 午後7時30分～

【ところ】 西柘植地区市民センター 小ホール

○演題：素自 SOGI を知る～トランスジェンダーの
子を受けた親の願い～○講師：NPO 法人 LGBT の家族と友人をつなぐ会
東海理事 浦狩 知子さん

◆人権を考える市民の集い 2025

【と き】 12月7日(日) 午後1時30分～

【ところ】 伊賀市文化会館 さまざまホール

○第1部：人権作品入賞者表彰・人権作文の朗読

○第2部：人権講演会

・演題：子どもの素直な気持ちを聴くために、わたし
たちが大事にしたいこと

・講師：原田 朋記さん・愛理さん

◆あやま人権フェスティバル 2025

【と き】 12月12日(金) 午後7時～

【ところ】 阿山保健福祉センター ホール

○演題：知ってほしい、今ウイグルで起きていること

○講師：NPO 法人日本ウイグル協会
副会長 田中 サウトさん

◆2025 青山人権のつどい

【と き】 12月13日(土) 午後1時30分～

【ところ】 青山福祉センター 教養娯楽室

○第1部：人権作品の発表・人権作文の朗読
青山小学校・青山中学校からの発信

○第2部：人権講演会

・演題：地域で子育てを支えるために

・講師：大阪府子ども家庭サポーター
辻 由起子さん

お知らせ

11月・12月は差押強化月間です！
滞納債権の差し押さえを強化しています

図 収税課 ☎ 22-9675 FAX 22-9618

三重県では11月と12月を「差押強化月間」と定め、伊賀市と伊賀県税事務所は差押処分の強化を図ります。

滞納を放置することは、自治体の財政を圧迫し、行政サービスに支障をきたします。また、納期限内に納付された人との公平性を期すために、法律に基づき厳格に差押処分を行います。

◆債権の分類による滞納整理の違い

《強制徴収公債権》

行政処分により差し押さえることができる債権

(例) 税、介護保険料、後期高齢者医療保険料など

《強制徴収公債権》令和6年度の差押実績

差押区分	件数	徴収金額
預貯金	847	95,559,273 円
給与	290	
年金	135	
保険	47	
不動産	37	
その他	89	
合計	1,445	

《非強制徴収公債権》

個別の法令に根拠規定がないため、滞納処分を行えない債権

(例) 農業集落排水処理施設使用料など

《私債権》

契約などの当事者間の合意に基づき発生する債権

(例) 水道料金、市営住宅使用料、市民病院診療費など

非強制徴収公債権と私債権は、裁判による支払督促*や訴えの提起などを通じて強制執行を行います。

*支払督促…金銭の支払いを求めて簡易裁判所の書記官に申立てを行う裁判手続き

《非強制徴収公債権・私債権》令和6年度の裁判所申立件数

支払督促	39
訴訟	3

《非強制徴収公債権・私債権》令和6年度の差押実績

差押区分	件数	徴収金額
預貯金	8	757,921 円
給与	11	
動産	5	
不動産	1	
合計	25	



お知らせ

児童虐待・女性に対する暴力をなくすために



図 こどもの育ち支援課 ☎ 22-9609 FAX 22-9646



11月は児童虐待防止推進月間です

児童虐待とは、親または親に代わる養育者がこどもの心身を傷つけるものであり、「児童虐待の防止等に関する法律」で禁じられています。

【児童虐待の例】

- 身体的虐待（叩く、首を絞める、部屋に監禁するなど）
- 性的虐待（こどもに性的行為を求める、性的な動画や画像を見せる、お風呂をのぞくなど）
- 保護の怠慢・拒否（長期間不潔なままで放置する、栄養不足や栄養不良、車内に放置する、同居人の虐待行為を黙認するなど）
- 心理的虐待（無視・否定する、こどもが傷つく言葉を浴びせるなど）

◆しつけと虐待の違い

しつけはこどもが社会の中で生活していくことができる力をつける手助けを養育者が行うものです。これに対して、虐待は力でこどもを従わせるものであり、しつけの本質であるこどもの自律性を育むという要素はまったくありません。また、怒ったときにはコントロールが効きにくいので、しつけのつもりが虐待になってしまうことがあります。

女性に対する暴力をなくす運動

11月12日(水)～25日(火)（11月25日は女性に対する暴力撤廃国際日）は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。

暴力は、決して許されるものではありません。配偶者などからの暴力（DV）、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、セクシュアルハラスメントなど女性に対する暴力は、重大な人権侵害です。

◆ご相談ください

○こどもの育ち支援課 ☎ 22-9609

こどもとの関わりや子育てに関する悩みはありませんか。専門の相談員が相談に応じます。ぜひご相談ください。

○児童相談所虐待対応ダイヤル



24時間いつでも児童相談所に相談できる全国共通の電話番号です。子育てに悩んでいる人、虐待を受けていると思われるこどもを見つけた人は、ご相談ください。

その他の相談先

- 伊賀児童相談所 ☎ 24-8060
- 伊賀警察署生活安全課 ☎ 21-0110
- 名張警察署生活安全課 ☎ 62-0110
- 地域の民生委員・児童委員
- 学校や保育所（園）・幼稚園など

被害を受けた人は一人で抱え込まず、ご相談ください。

【相談先】

- こどもの育ち支援課 ☎ 22-9609
- 伊賀警察署生活安全課 ☎ 21-0110
- 名張警察署生活安全課 ☎ 62-0110
- DV相談ナビ ☎ #8008



募集

令和8年度放課後児童クラブ利用希望者募集



申・問 こども政策課 ☎ 22-9654 FAX 22-9646 ✉ kodomo@city.iga.lg.jp

【対象者】 市内在住の小学生で、保護者が次のいずれかに当てはまる人

- 昼間に居宅外で常時労働している。
- 昼間に居宅内で当該児童と離れて日常の家事以外の労働を常時している。
- 長期にわたり疾病等の状態にあるか、同居の親族を常時介護している。

【料 金】 月額 8,000 円／人（長期休業時は別料金）

【申込方法】 各放課後児童クラブ・こども政策課・各支所にある申請書に必要事項を記入の上、希望する放課後児童クラブへ提出 ※申込多数の場合は抽選

【申込期間】 11月4日(火)～28日(金) 午後3時～6時

放課後児童クラブ名	所在地	電話番号	定員
放課後児童クラブフレンズうえの	緑ヶ丘中町 4354	22-0033	40 人
放課後児童クラブ第2 フレンズうえの	緑ヶ丘本町 4153	21-8118	60 人
放課後児童クラブキッズうえの	上野徳居町 3276	24-4440	40 人
放課後児童クラブふたば	上野紺屋町 3181	21-0005	70 人
放課後児童クラブ風の丘	ゆめが丘二丁目 11	22-8805	60 人
放課後児童クラブ第2 風の丘	ゆめが丘六丁目 6	23-2009	60 人

放課後児童クラブ名	所在地	電話番号	定員
放課後児童クラブウイングうえの	西条 114	24-8181	40 人
成和西放課後児童クラブ	大内 751-1	51-4122	20 人
成和東放課後児童クラブ	猪田 1350	24-0200	30 人
上野北放課後児童クラブ	東高倉 2055	51-8368	40 人
中瀬放課後児童クラブ「ネバーランド」	西明寺 105	23-0010	30 人
三訪放課後児童クラブ	三田 986-1	51-6831	10 人
柘植放課後児童クラブ	柘植町 2343	45-3010	30 人
西柘植放課後児童クラブ	新堂 160	45-3055	20 人
壬生野放課後児童クラブ	川東 1659-5	45-7900	40 人
島ヶ原放課後児童クラブ (令和8年4月1日～島ヶ原小中学校へ移転)	島ヶ原 514-2	59-3345	20 人
阿山放課後児童クラブ「ポップコーン」	馬場 1045	43-1210	40 人
大山田放課後児童クラブ「あっとほうむ」	平田 25	47-1717	40 人
放課後児童クラブ「げんきクラブ」	桐ヶ丘二丁目 266	52-3591	45 人

民間の放課後児童クラブ（申込方法などは直接お問い合わせください。）

放課後児童クラブ名	所在地	電話番号	定員
いが放課後児童クラブ	久米町 872-1	23-6587	20 人
放課後児童クラブふえるまーた	沖 266-1	51-5822	35 人
日の本クラブ上野東	緑ヶ丘本町 751-1	54-6655	35 人
(新設) 放課後児童クラブ Step (上野東・上野西・久米小校区)	上野桑町 2220	22-0750	15 人



お知らせ

令和8年度地域活動支援事業補助金



申・問 住民自治推進課 ☎ 22-9639 FAX 22-9694 ✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp

市民などの自主的なまちづくり活動と個性的で魅力あふれる地域づくりを推進するため、市民公益団体の活動に対し市が経費の一部を補助します。

【対象団体】 次のすべてに当てはまる団体

- 市民公益活動（自主的かつ主体的に不特定多数の人の公益の増進に寄与することを目的に行う活動）を行う団体であること
- 市内に在住、在学または在勤する5人以上の人で構成されていること
- 活動拠点が市内にあること、またはその活動が主に市内で行われること
- 定款、規則または会則などを有していること
- 年間をとおして活動し、事業にかかる収支が明らかであること
- 住民自治協議会や自治会、区でないこと

【申込期間】 11月1日(土)～12月26日(金)

【事業の採択】 令和8年3月に開催予定の公開審査会（プレゼンテーション）の結果をもとに推薦順位を決め、採択の可否を決定します。

【過去の採択事業例】

- 里地・里山、環境の保全
- 外国人防災リーダーの育成
- 多文化交流サロンの実施
- 観光案内ボランティア活動 など

【部門・補助金額など】

部 門	内 容	補助率	補助限度額
基礎支援	新たに団体を立ち上げる際の必要経費や団体が新たに実施する事業	1/2	30 万円
課題発見支援	専門家からのアドバイスを受け、課題の解決を図る事業	1/2	30 万円
協働促進支援	行政との協働 市が定めたテーマに対し市と協働して実施する事業 【テーマ】 国籍を超えた地域交流事業	10/10	50 万円
	さまざまな主体との協働 他の団体と協働して実施する事業	1/2	30 万円

【申込方法】 必要書類を上記まで。様式は、市ホームページからダウンロードできます。



お知らせ

第3次伊賀市総合計画を策定しました



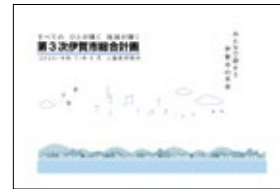
問 未来政策課 ☎ 22-9620 FAX 22-9672

◆総合計画とは

市のこれからのあるべき姿とそれを実現するための考えや方向を示し、総合的・計画的にまちづくりを進めるための基本的な方針をまとめたものです。

合併から20年が経ち、あらゆる主体との協働、共創により、これからの伊賀市の新しいまちづくりを計画的に進めていくために、「第3次伊賀市総合計画」を策定しました。

第3次伊賀市総合計画ほか資料などは、ホームページで公開しています。



◆計画期間

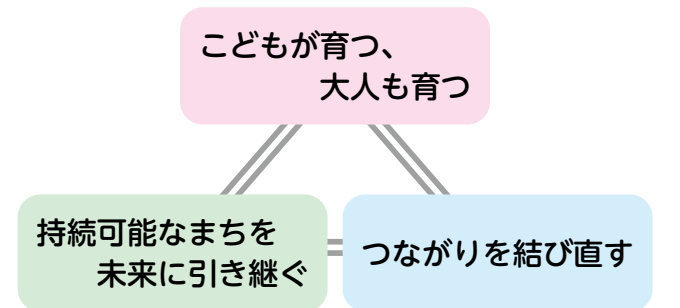
2025（令和7）年度から2028（令和10）年度までの4年間

◆将来像

すべてのひとが輝く 地域が輝く
～みんなで話そう 伊賀市の未来～

◆計画のテーマ

将来像の実現に向け、3つのテーマを「みんなのテーマ」として掲げ、新しいまちづくりに取り組みます。



◆市が抱える課題の解決に向けて

第3次総合計画では、課題から解決策を導くまでのプロセスを可視化し共有する「共感」と、学びたいときに学ぶことができる環境をつくり、さまざまな分野における担い手づくりを行うことで公共への関心を高める「参画」の2つにより、地域力を高める、「これからの公共」の構築に向けて取り組んでいきます。



お知らせ

本人通知制度に登録しませんか



問 住民課 ☎ 22-9645 FAX 22-9643

本人通知制度は、事前に登録した人の住民票の写しなどを第三者が請求し、市が交付した事実を郵送でお知らせする制度です。

通知を受けることで、請求が不正であった場合の早期発見、個人情報の不正使用防止や事実関係の早期究明につながります。また、この制度は不正請求を抑止する効果も期待できます。

【登録ができる人】

- 市の住民基本台帳または戸籍の附票に登録されている人
- 市の戸籍（除かれた戸籍を含む。）に記載されている人

【登録方法】

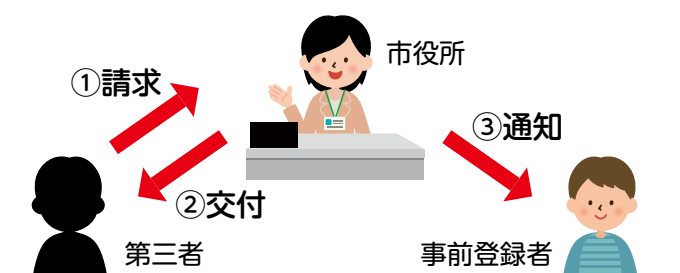
本人確認書類（運転免許証など）を持参の上、住民課または上野支所を除く各支所までお越しください。代理人の場合は委任状、法定代理人の場合は戸籍謄本などの資格を証明する書類を持参してください。

【本人通知の記載事項】

- 証明書を交付した場合の通知内容は次の4項目です。
 - 交付年月日 ○交付証明書の種別 ○交付枚数
 - 交付請求者の種別
- ※交付請求者の氏名や住所は通知できません。

【通知対象となる証明書の種別】

- 住民票の写し（除票を含む。）
 - 住民票記載事項証明書
 - 戸籍謄本・抄本（除籍・改製原戸籍を含む。）
 - 戸籍の附票の写し（除附票を含む。）
- ※本人通知制度事前登録日の翌日以降に交付したもの



うま
「午の春展」
午の絵馬を募集します

【対象者】 市内在住の中学生以上の人
【作品募集数】 35 点
【申込方法】 絵馬を下記の窓口で受け取り、作品完成後、同窓口に提出
【募集期間】 11 月 4 日(火)～ 12 月 12 日(金)

◆午の春展
【と き】 令和 8 年 1 月 4 日(日)～7 日(火)
【ところ】 ハイトピア伊賀
5 階多目的大研修室
問 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

第 59 回青山ふるさと
美術文化展覧会

絵画・書道・彫塑・写真・華道・工芸（伊勢型紙、編み物）・俳句など、青山地域で日頃行われている文化芸術活動の成果を展示します。

【と き】 11 月 15 日(土)～ 17 日(月)
午前 9 時～午後 5 時
※最終日のみ午前 9 時～正午

【ところ】 青山ホール

問 青山ふるさと美術文化展覧会
実行委員会
（阿保地区市民センター内）
☎ 52-2000 FAX 52-2011

考えよう！環境のこと

「食」は、私たちの体を作るだけでなく、地球環境にも大きな影響を与えています。日々の食卓での小さな選択が、持続可能な未来へとつながることをご存じでしょうか。

例えば、食べものが私たちの食卓に届くまでに、多くのエネルギーや水が使われるほか、輸送では CO₂ が排出されます。特に、遠くから運ばれてくる食品や、生産に多くの資源を必要とする肉類などは、環境への負荷が大きい傾向にあります。

では、私たちはどうすれば良いのでしょうか？

まず、地元の旬の食材を選ぶことです。このことで、輸送にかかるエネルギーを減らし、地域の農業を応援できます。

次に、食品ロスを減らすことが重要です。「買いすぎない」「食べきれる量を作る」「残った食材を工夫して使う」といった対策が挙げられます。食品を捨てることは、生産に使われた資源もムダにすることになります。

そして、ごみの削減を意識した選択をすることも大切です。例えば、過剰な包装のものを避け、シンプルな包装のものを選ぶことが挙げられます。

私たちの食の選択は、地域の未来に直結しています。伊賀市の豊かな自然を次世代に引き継ぐため、今日の食卓から環境に優しい選択を始めてみませんか。

問 環境政策課 ☎ 22-9624 FAX 22-9641

世界の料理教室
インドネシア料理

インドネシアのお話とジャワの伝統料理“オポール アヤム”（鶏肉のココナッツミルク煮）や“ミーゴレン”（インドネシアの焼きそば）などを作ります。

【と き】 11 月 29 日(土)
午前 10 時～午後 1 時

【ところ】 とれたて市 ひざっこ 食農交流室（平野西町 1-1）

【対象者】 中学生以上
【料 金】 700 円
【定 員】 先着 20 人
※定員になり次第、締め切ります。

【持ち物】 エプロン、三角巾、マスク

【申込方法】 申込フォーム、電話、メール

【申込期間】 11 月 10 日(月)～ 21 日(金) 申込フォーム



問・伊賀市国際交流協会
☎ 070-4455-4900
✉ mie-iifa@ict.jp

令和 7 年度
悠々セミナー

【とき・内容】

○第 5 回：11 月 11 日(火)
演題：大震災からの挑戦の地 三重で築いたもの
講師：万協製薬(株) 代表取締役社長 松浦 信男さん

○第 6 回：12 月 9 日(火)
演題：伊賀の仙像
講師：三重県総合博物館 瀧川 和也さん

○第 7 回：令和 8 年 1 月 13 日(火)
演題：自分を見つめ直すことから
講師：ヒューマンライツアカデミー ueno 川口 素生さん

○第 8 回：令和 8 年 2 月 10 日(火)
音楽鑑賞：心♥ホッとに！昼下がりコンサート」（伊賀市文化都市協会 共催事業）

※いずれも午後 1 時 30 分～3 時

【ところ】 ハイトピア伊賀 5 階多目的大研修室

【対象者】 悠々セミナー登録会員
※当日参加も可能

【定 員】 60 人

問・生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

がん患者と家族の
おしゃべりサロン in 伊賀

【と き】 12 月 4 日(木)
午後 1 時 30 分～3 時

【ところ】 ハイトピア伊賀 5 階学習室 2

【対象者】 がん患者・家族など

【申込方法】 電話

問・三重県がん相談支援センター
☎ 059-223-1616
FAX 059-202-5911

献血のご案内

● 11 月 26 日(水)
午前 9 時 30 分～ 11 時 30 分
午後 1 時～4 時
本庁舎 1 階市民スペース
※日程は変わる場合があります。

問 健康推進課
☎ 22-9653
FAX 22-9666

認知症カフェ

時間内の出入りは自由です。
午前 10 時 30 分以降は、簡単な体操やゲームなどを行います。

◆いがオレンジカフェ

【と き】 11 月 11 日(火)
午前 10 時～11 時 30 分(受付時間)

【ところ】 ハイトピア伊賀 4 階ミーティングルーム

問 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

◆オレンジカフェあやま
【と き】 11 月 19 日(水)
午前 10 時～11 時 30 分(受付時間)
【ところ】 阿山保健福祉センター 1 階大会議室
問 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

上野同和教育研究協議会
第 2 回連続講座

「差別のない明るい市民社会」をめざして、人権講演会を行います。

【と き】 12 月 3 日(火)
午後 6 時 30 分～8 時 10 分（受付：午後 6 時～）

【ところ】 伊賀市文化会館

【テーマ】 ビジネスと人権

【講 師】 ヒューライツ大阪 特任研究員 松岡 秀紀さん

【定 員】 400 人程度

【申込方法】 電話（当日参加も可）

問・上野同和教育研究協議会
☎ 51-5994
○生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

暮らしの道具
体験教室

人々が暮らしの豊かさや彩りを求め、工夫を重ねて製作した「暮らしの道具」を体験してみませんか。

【と き】 11 月 30 日(日)
午前 10 時～午後 0 時 45 分

【ところ】 大山田郷土資料館

【内 容】

- 古代の暮らしの講話と土器づくり体験
- かまどでの炊飯体験
- 石臼でのきな粉づくり体験
- 縄ない機での縄ない体験

【対象者】 小学生とその保護者、学校教職員

【定 員】 15 人

【申込期間】 11 月 7 日(金)～ 28 日(金)

【申込方法】 電話・申込フォーム 申込フォーム

問・大山田郷土資料館
☎ 48-0303
○文化財課
☎ 22-9678 FAX 22-9667

こども家庭センター
なんでも相談ダイヤル

妊産婦、0～18 歳までのこどものいる家庭、こども自身からの相談や問い合わせに応じます。

☎ 41-0932

【受付時間】 平日 午前 9 時～午後 5 時

問 こどもの育ち支援課
☎ 22-9609 FAX 22-9646

くらしの情報

くらしに関わる催しやお知らせなどを掲載しています。最新の情報は市ホームページをご覧ください。二次元コードから詳しい情報を見ることができます。
※特に記載がない催しは無料・申込不要

イベント・募集

第 58 回伊賀地区ロード
レース大会の参加者募集

この大会は「第 19 回美し国三重市町対抗駅伝」の伊賀市代表選手選考会を兼ねて開催します。

【と き】 12 月 7 日(日)
午前 10 時スタート

【ところ】 上野運動公園競技場（周回コース）

【部 門】

- 小学 5・6 年生男子の部……1.6km
- 小学 5・6 年生女子の部……1.6km
- 中学・高校・一般男子の部……3km
- 中学・高校・一般女子の部……3km

【参加料】

- 小・中学生 500 円
- 高校生・一般 1,000 円

※参加料は指定の口座に振り込むこと（振込口座は市ホームページに記載）

【表 彰】 各部門 3 位まで ※表彰式は行いません。

【参加資格】 三重県内在住

【申込方法】 伊賀市陸上競技協会ホームページから申し込み

【申込期間】 11 月 1 日(土)～ 28 日(金) 午後 8 時

問 伊賀市陸上競技協会
✉ igariku.info@gmail.com

ガス暖房なら
パワフルで
スピーディ!!

エコ
安心
便利

上野ガス
UENOGAS
https://www.ueno-gas.co.jp

ガスなら
ガスだから

スイッチ ON からわずか 5 秒で
ぽかぽか温風
面倒な燃料補給の
手間がかかりません

あなたとともに、未来へ——

伊賀市上野茅町 2706 ☎ 0595-21-3611

LINE 公式アカウント 友だち募集中

19 広報 いがき 2025.11

広報 いがき 2025.11 18

しぐれ忌



旧暦 10 月は時雨月とも呼ばれることから、松尾芭蕉の命日を「時雨忌」といいます。芭蕉さんの遺徳を偲び、式典、講演会、菊の展示などを行います。

【と き】 11 月 12 日(火)
○式 典：午前 9 時 30 分～
○講演会：午前 10 時 20 分～
11 時 20 分

演題：「小説の中に生きる芭蕉と寿貞」
講師：伊賀文学振興会 代表
福田 和幸さん
○地域住民による「菊花寄せ植え展」の開催
○芭蕉翁献詠俳句特選句の掲示
○閉会：午前 11 時 30 分

【ところ】
萬壽寺（柘植町 7373）
問 ○（公財）芭蕉翁顕彰会
☎ 21-4081
○文化振興課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

いがまち人権センター
第 3 回解放講座



【と き】 11 月 14 日(金)
午後 7 時 30 分～9 時

【ところ】
いがまち人権センター ホール
【講 師】 近畿大学名誉教授
奥田 均さん
【演 題】（仮題）同対審答申 60 年の
意義と課題

問 いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

認知症のひと家族の会
「伊賀地域つどい・交流会」



【と き】 11 月 25 日(火)
午後 1 時 30 分～4 時

【ところ】
名張市役所 3 階会議室 304
（名張市鴻之台 1-1）
※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

問 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

ファミリー・サポート・
センター交流会



◆にじいろコンサート
子育てを応援する「ファミサポ」（ファミリーサポートセンター事業）を知っていますか。

子育てを手伝ってほしい人（依頼会員）からの依頼により、子育てをお手伝いできる人（提供会員）が、有償ボランティアでこどもを預かったり、送迎したりする市の制度です。

子育て中の親子、ファミサポの依頼会員、提供会員の交流会としてフルートのプチコンサート「にじいろコンサート」を開催します。

ファミサポに興味のある人はぜひご参加ください。

【と き】 12 月 7 日(日)
午前 10 時～ 11 時

【ところ】
ハイトピア伊賀 4 階プレイルーム
問 子育て支援室
☎ 22-9665 FAX 22-9666

初めての連句



伊賀文学振興会が連句会を開催します。連句は、初めての人でも楽しめる文芸です。興味のある人はぜひご参加ください。

【と き】 11 月 30 日(日)
午後 1 時 30 分～3 時 30 分

【ところ】 岸宏子記念伊賀文学館
【定 員】 15 人
【持ち物】 筆記用具

【申込方法】 氏名・連絡先を下記まで
【申込期間】 11 月 8 日(土)～ 20 日(休)

問 文化振興課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

令和 8 年 1・2・3 月保育園
などへの年度途中入所児募集



【対象者】 0～5 歳児児童の年度途中入所を希望する保護者

【申込方法】 オンライン申請または申請書類を下記まで持参

【申込期限】 11 月 30 日(日)
※持参の場合は 11 月 28 日(金)まで

申・問 保育幼稚園課
☎ 22-9655 FAX 22-9646

第 18 回 IGA 地域
情報交流カフェ



◆テーマ「収益性を上げるための工夫」
～異業種のアイデアを自社でも活かそう～

起業・創業者同士の事業展開に必要な情報収集や発信、お互いを高めあう仲間との出会いなど、人脈づくりの場としての交流会です。

【と き】 12 月 5 日(金)
午後 6 時～8 時 30 分
（受付：午後 5 時 30 分～）

【ところ】
ゆめテクノ伊賀 3 階テクノホール
（ゆめが丘 1-3-3）

【対象者】 中小事業者・小規模事業者、
起業・創業・新事業を検討中や起業した人、
起業に関心のある人、移住して起業したい人など

【定 員】 先着 50 人

【申込方法】 申込フォームまたは氏名・
電話番号を下記まで
【申込期限】 12 月 1 日(月) 午後 5 時 15 分

申・問 ゆめテクノ伊賀
☎ 41-1061 FAX 41-1062
✉ info@yumetechno.jp

第 15 回
いがファミリーフェスタ



◆影絵で遊ぼう！
影絵組「たこの足」による影絵鑑賞の後、グループに分かれてワークショップを行います。手作りの人形や背景を動かして、参加者で影絵遊びを楽しみましょう。

【と き】 11 月 24 日(月・休)
午後 2 時～3 時 30 分
（受付：午後 1 時 30 分～）

【ところ】
ゆめぼりすセンター 2 階大会議室
【対象者】 未就学児から小学校 3 年生までの児童とその保護者

【定 員】 先着 30 組
※定員になり次第、締め切ります。

【申込方法】 電話・申込フォーム

【申込受付開始日】
11 月 10 日(月) 午前 9 時～

申・問 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

ナースのための
カムバックセミナー



【と き】 12 月 16 日(火)・17 日(水)
午前 9 時～午後 3 時

【ところ】 上野総合市民病院
【内 容】

○ 1 日目：感染予防対策、看護技術（採血・点滴静注・血糖測定・吸引）、医療機器の取り扱い、救急蘇生法
○ 2 日目：病棟実習（看護業務体験）
※託児が必要な人は、申し込み時にお申し出ください。

【対象者】
看護師免許取得の人、育児休職後の復職を考えている人など

※令和 8 年 3 月末までに取得予定の人
も参加できます。

【申込方法】
住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで

【申込期限】 12 月 8 日(月)
申・問 上野総合市民病院看護部
☎ 24-1111 FAX 24-1565
✉ kango@iga-med.jp

定例応急手当講習会



◆普通救命講習Ⅰ（3 時間）
【と き】 12 月 17 日(水)
午後 1 時 30 分～4 時 30 分

【ところ】 消防本部 3 階研修室
【内 容】

成人に対する心肺蘇生法、AED 取り扱い、異物除去法、止血法

【対象者】
市内在住・在勤・在学の中学生以上

【定 員】 先着 30 人

【申込方法】
申込フォーム・電話
※団体での申し込みは事前に電話でご相談ください。

【申込期限】
講習日の 1 週間前まで



申・問 伊賀消防署管理課
☎ 24-9106 FAX 24-3544

暮らしなんでも相談



【と き】 12 月 13 日(土)
午前 10 時～午後 4 時

【ところ】 ゆめぼりすセンター
【内 容】

弁護士・税理士などの専門家が相談にお応えします。

○賃金不払い・不当解雇
○年金・税金・各種ローンに関する相談
○さまざまな保険の保障見直し
○奨学金の返済
○新築・建替え・リフォームなどの住宅に関するトラブル

【定 員】 先着 15 組程度 ※予約制

【申込方法】 電話
【申込期間】
11 月 13 日(休)～ 12 月 9 日(火)



申・問 暮らしほっとステーション伊賀
☎ 24-7198
午前 9 時～午後 5 時
（火・木曜日のみ）

離乳食教室



【と き】 12 月 23 日(火)
○前期：午前 10 時～ 11 時 30 分
○後期：午後 1 時 30 分～3 時

【ところ】 ハイトピア伊賀
4 階多目的室・調理実習室

【内 容】

○前期：離乳食前期（はじめて～2 回食）の話、調理・試食
○後期：離乳食後期（3 回食～完了期）の話、調理・試食

【定 員】 各回 9 人
（先着 6 人まで託児あり）

【申込方法】 参加する保護者の氏名・住所・電話番号、こどもの氏名・生年月日、託児の有無を下記まで

【申込受付開始日】
11 月 19 日(火) 午前 9 時

申・問 子育て支援室
☎ 22-9665 FAX 22-9666

はじめての新図書館★
ぬいぐるみお泊り会



◆第 4 弾！にぎわい忍者回廊イベント

お気に入りのぬいぐるみを預けて、新しい図書館にお泊りさせませんか？ぬいぐるみとミニおはなし会に参加した後、ぬいぐるみを預けていただきます。

ぬいぐるみたちは、図書館の中を見学したり、ホテルや観光案内所、忍者体験施設などへもお出かけしたり、特別な時間を過ごします。その様子はアルバムにして、後日お渡しします。

【と き】
○ミニおはなし会：12 月 17 日(水)
午前 10 時 30 分～

○ぬいぐるみお迎え：12 月 19 日(金)
午後 1 時 30 分～5 時

【ところ】
旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE
1 階北側図書フロア

【対象者】 未就学児

【定 員】 8 人

【申込方法】 申込フォーム、
ファックス (21-8999)

【申込期間】
11 月 26 日(水)～ 12 月 10 日(水)

※申込多数の場合は抽選。申込者全員に、12 月 13 日(土)までに連絡します。

問 伊賀市にぎわいパートナーズ
☎ 080-5912-5559
（担当者：住本）

問 い合わせフォーム

伊賀市でくらす
外国人のための
生活ガイドブック

市役所での手続きや
生活情報が書いてあります。



問 多文化共生課
☎ 22-9702



発掘された日本列島 2025 地域展



全国の遺跡で近年行われた発掘調査から、特に注目すべき出土品が一堂に会する「発掘された日本列島」と合わせ、伊賀地域の古代史にスポットを当てた地域展示「王権東へ 伊賀の古墳時代」が、三重県総合博物館 MieMu で開催されます。

【と き】 12月14日(日)まで
※休館日：月曜日
(月曜日が祝日の場合は火曜日)

【ところ】 三重県総合博物館
3階 企画展示室
(津市一身田上津部田3060)

【観覧料】
○企画展のみ：
一般 800 円、学生 480 円、
高校生以下無料
○企画展と基本展示のセット券：
一般 1,050 円、学生 630 円、
高校生以下無料

問 文化財課
☎ 22-9678 FAX 22-9667

伊賀市の情報 発信中！



伊賀市ホームページ



公式 YouTube「忍者市チャンネル」



伊賀市 LINE 公式アカウント



公式 Facebook

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展
「障がい者の人権②」
「子どもの人権 110 番」
【と き】 11月4日(火)～27日(木)
【ところ】 本庁舎 3 階
「インターネットと人権①」
【と き】 11月10日(月)～21日(金)
【ところ】 西柘植地区市民センター
「高齢者の人権」
【と き】 11月10日(月)～21日(金)
【ところ】 阿山保健福祉センター
「人権作品」
【と き】 11月10日(月)～21日(金)
【ところ】 青山複合施設 アオーネ
問 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 じんけんパネル展
「教科書無償化運動と部落差別」
【と き】 11月6日(木)～27日(木)
※開館延長日 11日(火)、18日(火)
(午後7時30分まで)
【ところ】 寺田教育集会所 第1学習室
問 寺田市民館 ☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展
「子どもへの虐待をなくそう！子ども虐待防止オレンジリボン運動」
【と き】 11月6日(木)～20日(木)
※開館延長日 6日(木)、13日(木)、20日(木)
(午後7時30分まで)
【ところ】 いがまち人権センター
問 いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

コミュニティ助成事業



(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。

この宝くじの助成金により、矢持住民自治協議会では、矢持地区市民センターに事務用机、椅子、パソコンなどを整備し、地域コミュニティ活動の活性化を図っています。

問 青山支所
☎ 52-1112 FAX 52-2174

お知らせ

起業・経営革新促進事業 補助金（第4期募集）



起業する人や経営革新を行う人に対し、経費の一部を補助します。申請書類と審査会(11月26日)でのプレゼンテーションにより採択を決定します。

【対象事業】
①起業支援事業：
市内にある空き家・空き店舗を利用し、新たな事業を創出する事業
②経営革新支援事業：
新商品の開発・製造や DX など、経営革新を行う事業

【対象者】
①個人または法人
②市内に事業所などがある個人または法人

※要件がありますので、詳細は募集要項をご確認ください。

【補助金額】 改修費・付帯設備費および広告宣伝や商品開発などに要する経費の2分の1以内
① 20～150 万円
② 20～50 万円

【申込方法】
申請書に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、下記まで
※申請書や募集要項などは市ホームページからダウンロードできます。

【申込期限】
11月12日(火) 午後5時必着

申・問 商工労働課
☎ 22-9669 FAX 22-9695
✉ shoukou@city.iga.lg.jp

11月14日(金)は 世界糖尿病デー



この日に合わせて伊賀上野城をブルーにライトアップします。

糖尿病は、かなり病状が進まないとほとんど自覚症状が現れません。しかし、糖尿病と診断される前の段階でも、眼・腎臓・神経などの合併症は進行します。糖尿病のほとんどは食事や運動で改善できると言われています。この機会に食事、間食、飲酒、運動習慣など見直してみましょう。

問 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

俳聖殿附門茅葺屋根 葺替工事現場見学会



重要文化財の茅葺屋根葺替工事を見学してみませんか。

【と き】 11月22日(土)
①午前10時30分～
(受付：午前10時～)
②午後1時30分～
(受付：午後1時～)

【ところ】 俳聖殿附門（上野公園内）

【定 員】 各回 20 人

【申込方法】
電話・申込フォーム
申込フォーム

【申込期間】
11月10日(月) 午前8時30分～
21日(金) 午後5時15分



申・問 文化振興課
☎ 41-0400 FAX 22-9694

自衛官候補生の募集

平和を守り、未来を創る。自衛官候補生を募集しています。



「人を守るというやりがい」、「多種多様な職種・職域」、「充実した教育による人材育成と成長」がある仕事です。

下記まで気軽にご相談ください。応募をお待ちしています。

【受付期間】 通年募集

【応募資格】

日本国籍を有する18歳以上33歳未満の人



自衛官
募集中

みえびくん

申・問 自衛隊三重地方協力本部
伊賀地域事務所
☎ 21-6720

認知症を 予防しましょう



① VR を使った認知機能チェック
【と き】 11月26日(火)
午前10時～正午、
午後1時30分～4時30分
※1人15分(1時間に4人)の予約制

【内 容】
「視線の動き」から認知機能の状態を把握することができるチェックを個別で行います。
※重度の乱視・斜視・弱視・白内障・緑内障・眼瞼下垂・片目失明などの人はチェックができません。
※認知症・MCIなどの疾患の診断や罹患可能性の提示を行う検査ではありません。

②認知症予防教室
【と き】 12月11日(木)
午後1時30分～3時

【内 容】
認知症予防についての講話と脳活性化プログラム体験(脳トレ+体操)

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム

【対象者】 ①・②とも参加できる人

【定 員】 ①午前8人、午後12人

【申込方法】
申込フォーム、電話
申込フォーム

【申込期間】
11月7日(金)～21日(金)

申・問 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

消費生活相談窓口

悪質商法や契約トラブルなど消費生活で困った時は、ひとりで悩まず、消費者ホットライン ☎188 まで気軽にご相談ください。

上野総合市民病院 外来診療担当表



ライガとライナ



問 上野総合市民病院医療事務課
☎ 24-1111 FAX 24-2268

語り部と城下町を 歩こう



「日本の20世紀遺産20選」に選ばれた「伊賀上野城下町の文化的景観」を語り部の案内で散策します。

【と き】
①歴史的建造物コース：
11月22日(土)
②武家屋敷コース：12月21日(日)
③伊賀流忍者コース：
令和8年2月28日(土)
※いずれも午前9時20分～
(受付：9時～)

【集合場所】
忍者市(上野市)駅前 芭蕉翁銅像前

【対象者】 小学生以上

【料 金】 (当日現金払い)
○中学生以上 1,000 円/人
○小学生 500 円/人
※記念品・菓子付、施設入館料込み

【定 員】 各コース先着 45 人

【申込方法】
申込フォーム・メール・電話
申込フォーム

【申込期限】
① 11月9日(日)
② 12月13日(土)
③ 令和8年2月15日(日)

申・問 いがうえの語り部の会
☎ 090-9264-1360
✉ kataribe.iga@gmail.com
(担当：浅井)

「伊賀市ごみ分別アプリ」



お住まいの地区のごみ収集日、分別区分や出し方などが確認できます。

問 さくらリサイクルセンター

☎ 20-9272
FAX 20-2575



図書館だより

問 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999



司書のおすすめ

■いがし電子図書館

『ちくわファンクラブ』

藤井 恵 / 著（誠文堂新光社）



安価で魚のたんぱく質がとれ、ローカロリー。加工品なので調理も簡単。肉や魚の代用品としても使えるちくわ。ナムル、かば焼き、グラタン、茶碗蒸し、ミックスフライ、チャーハンなど、ちくわを使ったレシピを多数紹介する。（TRC MARC より）

4月～9月に貸出回数が多かった電子書籍ランキング

■一般書

	タイトル	著者	出版社
1	サラ弁	ほりえ さちこ 著	主婦と生活社
2	元気&前向きになれる！ 大人女子のための読むサプリ	はあちゅう 著	ゴマブックス
3	逃げる勇氣 電子書籍版	和田 秀樹 著	自由国民社
4	変な家 文庫版 電子版	雨穴 著	飛鳥新社
5	100万回死んだねこ	福井県立図書館 編著	講談社

■児童書

	タイトル	著者	出版社
1	100万回生きたねこ (佐野洋子の絵本)	佐野 洋子 作・絵	講談社
2	パンどろぼう	柴田 ケイコ 作	KADOKAWA
3	ぎょうざがとりにひっこしてきました (講談社の創作絵本)	玉田 美知子 作	講談社
4	す～べりだい 電子書籍版 (PHP 電子)	鈴木 のりたけ 作・絵	PHP 研究所
5	どうぞのいす (うごくえほんチルビー)	香山 美子 作	モーニング

図書館からのお知らせ

ぬいぐるみといっしょにおはなし会&ぬいぐるみおとまり会

おはなし会の後、ぬいぐるみは大山田図書室でおとまり会をします。

※おはなし会のみ参加も可能です。

※ぬいぐるみのお迎えは、11月15日(土)・16日(日)の開館時間内にお願いします。

【と き】 11月8日(土) 午前10時30分～

【ところ】 大山田図書室

問 大山田図書室 ☎ 47-1175

親子ふれあい絵本ライブ参加者募集

フリーイラストレーター・あそび作家・絵本作家として活動する浦中こういちさんを迎え、読書の楽しさを知ることができるイベントです。

【と き】 12月13日(土)
午後1時30分～3時30分
(受付開始：午後1時～)

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

【対象者】 小学校3年生以下（保護者同伴）

【定 員】 50人 ※申込多数の場合は抽選

【申込方法】 申込フォーム、各図書室カウンター

【申込期間】 11月10日(月)～29日(土)

【主 催】 本よもうねっと MIE 申込フォーム
(三重県教育委員会社会教育・文化財保護課)



11月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。
(30分～1時間程度)

と き	ところ	催物（読み手）
15日(土) 10:00～	いがまち図書室	絵本の時間 (お話の国アリス)
15日(土) 10:30～	阿山保健 福祉センター	読みきかせの会 (はあと&はあと)
18日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ ミニおはなし会



いがし電子図書館



上野図書館 LINE 公式アカウント

友だち募集中

伊賀市役所 本庁舎 11月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

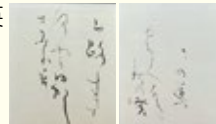
◆4階市民ミニギャラリー

○仲川 忠道「青空の月」
～退職後のひまつぶし
版画と短歌の作品展～



◆1階玄関横

○伊賀市寄贈作品展示
書「芭蕉 春秋」
襟立 玉英



書「秋風のふ希と毛青志栗濃意賀」
上窪 恵泉



○いけばな（伊賀華道協会）

※都合により展示物が変わる場合があります。

※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

問 文化振興課

☎ 41-0400
FAX 22-9694



市民意見（パブリック
コメント）を募集します



◆伊賀市、名張市、笠置町及び南山城村ごみ処理広域化基本構想(中間案)

市では、持続可能なごみの適正処理体制を確保するため、名張市、笠置町及び南山城村と共同で、ごみ処理広域化にかかる検討を進めています。

その基本構想（中間案）をまとめましたのでご意見を募集します。

【閲覧方法】

- 市ホームページ
- 本庁舎 1階ロビー
- 廃棄物対策課（さくらリサイクルセンター内）
- 各支所
- 各地区市民センター

【提出方法】

ウェブフォームまたはご意見記入用紙に氏名・住所・電話番号・「資料名」・「該ウェブフォーム当ページ・該当箇所」とそれに対する「意見内容」を記入し、下記まで。持参の場合は、各支所でも受け付けます。※提出いただいたご意見は、後日とりまとめの上、市ホームページで公表します。

※意見への個別回答は行いません。

【提出期限】 11月25日(火)

午後4時30分必着

申・問 廃棄物対策課

☎ 20-1050 FAX 20-2575
✉ haikibutsu@city.iga.lg.jp

課税課会計年度任用
職員募集



【勤務内容】

給与支払報告書などの確認・入力作業、申告会場の受付、一般事務補助

【雇用期間・勤務時間】

令和8年1月1日(休・祝)～3月31日(火)
午前9時～午後4時（休憩60分）
週5日勤務

※土・日曜日、祝日、1月2日を除く。

【勤務場所】 課税課

【報酬】 月額148,160円

※国家公務員給与などに準拠して給与改定を行うことがあります。

※距離に応じて交通費を支給します。

【試験日】 11月20日(木)

※開始時間、会場は申し込みされた人にお知らせします。

【選考方法】 面接

【募集人数】 5人

【応募方法】 会計年度任用職員採用選考申込書を持参または郵送

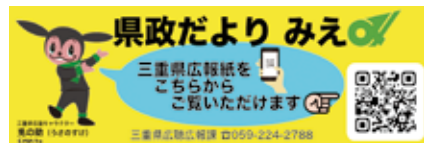
【応募期限】

11月14日(金) 午後5時15分

※郵送の場合は、当日必着

申・問 人事課

☎ 22-9605 FAX 22-9742



芭蕉翁記念館だより

今年の立冬は11月7日です。冬の訪れを告げるこの時期に降るにわか雨のことを時雨と言います。時雨は、和歌の世界で愛されてきた言葉であり、また芭蕉さんが愛した季語でもあります。

時雨は、その冷たさや、すぐに降りやむ様子から、世のはかなさを表すものとして和歌に詠まれ、俳諧の世界にも受け継がれてきました。このような伝統を踏まえながら、芭蕉さんは、はかなさも含めて愛し、旅に楽しみを加える雨として、

たび人と我名よばれむ初しぐれ

などの句に詠みました。

芭蕉さんが詠んだ多くの時雨の句により、のちの時代の人にとっては芭蕉さん自身を象徴する言葉となり、芭蕉さんの法要「しぐれ会」が催されるようになりました。



士朗筆「けふばかり」芭蕉発句自画賛（伊賀市蔵）

◆令和7年度 芭蕉祭特別展「芭蕉、時雨に生きる」開催中

12月23日(火)まで

◆ギャラリートーク

11月16日(日)・12月13日(土)

午後1時30分～（要入館料）

問 ○文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619
○芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219



「日本遺産」認定のまち 忍びの里伊賀・甲賀

【問い合わせ】

忍びの里伊賀甲賀忍者協議会事務局
伊賀市観光振興課 ☎0595-22-9670
甲賀市観光企画推進課 ☎0748-69-2190



★油日神社の文化財群

油日神社は南鈴鹿の霊峰・油日岳のふもとに鎮座します。一説には、油の火のような光を放った伝説から名が付けられたと伝え、主祭神は油日大明神で、平安時代の記録にも登場します。聖徳太子がこの地に神を迎えたとされ、中世には甲賀武士たちが軍神として信仰し、ここに集まって情報交換や戦術を語り合ったと伝わります。明応4(1495)年建立の本殿は武士たちの寄進によるもので、甲賀の総社として甲賀衆にとって精神的な拠り所となっていました。

境内の本殿・拝殿・楼門・回廊は国の重要文化財に指定されていて、5年に一度行われる奴振は滋賀県選択無形民俗文化財となっています。油日神社の文化財群は、中世における神社の景観や甲賀武士の姿を今に伝える貴重な存在です。



▲油日神社楼門

日本遺産忍びの里 伊賀・甲賀ホームページ



情報交流ひろば となりまち

甲賀市

万博レガシー共創「こうかの遊び場 2025」
～こどものアート&クラフト体験～

「大阪・関西万博」閉幕後の特別企画として、万博シグネチャーパビリオン「いのちの遊び場 クラゲ館」プロデューサーの中島さち子さんを迎え、甲賀の伝統工芸やアート・クラフトなどを体感できるイベント「こうかの遊び場 2025」を開催します。

万博のお話や楽しい演奏、信楽焼の給付体験など、こどもから大人まで楽しめるプログラムが盛りだくさんです。ぜひ、お越しください。

【と き】 11月9日(日)

午前10時～午後3時 ※荒天中止

【ところ】 滋賀県立陶芸の森 太陽の広場

【アクセス】 信楽高原鐵道「信楽駅」下車 徒歩20分
※園内の駐車場が混み合うため、公共交通機関の利用をお勧めします。

☎ 甲賀市商工労政課

詳しくはこちら▶

☎ 0748-69-2187



伊賀 い・ 甲賀 こ・ 亀山 が

亀山市

市制施行 20 周年記念
「緑の健都 かめやま」de ウォーキング

【と き】 11月29日(土) ※荒天翌日順延
午前9時～正午(開場:午前8時30分～)

【ところ】 西野運動公園体育館前広場
(亀山市野村二丁目5-1) ※発着場

【内 容】

①・②のいずれかを申込時に選択(当日変更可)

①のんびり「かめさん」コース 3.8km

②はやあし「うさぎさん」コース 6.6km

ウォーキング後には豚汁ふるまいや、健康測定ブースを利用いただくことができます。

【特 典】 20周年記念タオル、粗品など

【対 象】 おおむね小学校4年生以上

【定 員】 500人(先着順)

【参加費】 200円/人

【申込方法】 申込フォーム

【申込期限】 11月14日(金)

☎ 亀山市健康政策課

健康都市推進グループ

☎ 0595-98-5001



申込フォーム



伊賀城和
定住自立圏
— IGAJOWA —

伊賀城和(伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース

図 未来政策課 ☎ 22-9620 FAX 22-9672

推進協議会

8月18日(月)、伊賀市役所で「令和7年度第1回伊賀・山城南・東大和定住自立圏推進協議会」を開催しました。当圏域では、「共生ビジョン」に基づき、さまざまな連携事業に取り組んでいます。

今回の会議では、伊賀市長をはじめ、連携市町村の首長が出席し、名張市が当圏域に加入したことに伴う共生ビジョンの変更案などについて協議を行い、承認されました。

今後は、共生ビジョンに基づき、5市町村でさらなる連携を深め、取り組みを進めていきます。

◆主な変更内容

- 名張市の加入に伴う基礎資料などの追加・修正
- 事業内容や成果指標の目標値などの追加・修正



伊賀市長



笠置町長



南山城村長



山添村長



名張市長

共生ビジョン懇談会

8月20日(水)、伊賀市役所で「令和7年度第1回伊賀・山城南・東大和定住自立圏共生ビジョン懇談会」を開催しました。共生ビジョン懇談会では、連携市町村の関係者から意見を聴くなど、情報交換を行っています。

今回の懇談会では、8月18日(月)の推進協議会で決定した共生ビジョンの報告を行ったほか、令和6年度・令和7年度の取組内容などについて協議を行いました。

◆令和6年度の主な取組内容

○教育環境

笠置中学校・山添中学校の生徒に進学可能な三重県立高校の案内パンフレットを配布し、高校進学エリア拡大後、初めて南山城村から1人が上野高校に入学しました。

○公共交通ネットワークの構築

令和6年度から山添村コミュニティバスの伊賀市(上野市駅)への乗り入れが開始されました。

◆令和7年度の主な取組内容

○救急医療事業

救急医療や応急処置などに関する相談に24時間対応する「救急・健康相談ダイヤル24」事業の実施対象エリアを、名張市を加えた圏域全体に拡大しました。

○産科医療体制確保事業

伊賀地域における産科医療体制を確保するため、課題解決に向けての協議を開始します。





上野総合市民病院だより

◆上野総合市民病院での乳腺疾患の診療について

乳がんは、乳腺疾患の中で、女性の罹患率が最も高いがんであり、女性の9人に1人が発症するとされています。また、若年者から高齢者まで幅広い年代で発症するがんでもあります。

乳がんの診断には視診や触診を行います。小さながんや乳房の深くに存在するがんは、それだけでは発見できないことがあります。このため、当院では乳がんの画像診断に力を入れています。令和4年にマンモグラフィ装置を更新し、令和5年にはCT装置をAI搭載モデルに更新しています。また、MRI検査では、DWIBS（ドゥイブス）と呼ばれる全身の検査に加え、乳房を細かく検査する方法も行っています。MRI検査は放射線被ばくすることなく全身を調べることができるため、安心して検査を受けていただけます。

加えて、乳がんを含む乳腺疾患は女性に多い疾患のため、マンモグラフィ検査時には女性の診療放射

線技師が対応するなどの配慮を行っているほか、女性の乳腺外科医が常勤医として勤務しています。

乳腺疾患について、医療スタッフが連携し、患者さんに寄り添いながら診療を行っていますので、ぜひ安心して当院をご利用ください。

（診療放射線技師 善財 彩水）



明日に向かって～差別をなくしていくために～

太鼓にみる職人たちの息遣い —文化財課—

上野天神祭のダンジリ行事や獅子舞といった民俗文化財、伝統行事に欠かせないのが笛や鉦、太鼓といった和楽器です。とりわけ、軽妙に、時には低く響き渡る太鼓の音は、祭りや行事に欠かせないものです。

専門の職人により作られる和太鼓には、太鼓の縁や内側に、製作した職人や修理を担当した職人の名が記されることがあります。たとえば、上野天神祭のだんじり巡行の際に奏でお囃子に使われる上野東町の太鼓の縁には、嘉永5（1852）年の年号とともに、製作または修理に関わった「下郡村太鼓屋文七」の名が墨書されています。

また、年3回獅子舞が奉納される敢国神社では、獅子舞で使う太鼓を修理したところ、胴の内側に天保5（1834）年、明治2（1869）年、明治10（1877）年、明治14（1881）年の年号とともに「井

筒屋□□嘉兵衛」「下郡村太こや文□」（□は不明部分）といった名前が記されていることもわかりました。現在も使われている太鼓が約200年前のもので、いく度か皮を張り替えて使われたことがうかがえます。

また、太鼓は時を告げる道具としても使われていました。伊賀上野城には現在の時報に当たる「時の太鼓」を納めた太鼓櫓もありました。時の太鼓は、武士や城下町の人びとに時を知らせる役割を果たしていました。この太鼓の修理を行っていたのも、当時の下郡村や浅宇田村の職人たちであったことが記録からわかっています。

そして現在、私たちの社会は、さまざまな人びと、さまざまな職業で成り立っています。日常の生活は、お互いに支えあっていることを、感謝の気持ちとともに改めてかみしめたいものです。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ



伊賀市の文化財 161

波多岐神社本殿 附棟札15枚（土橋）

伊賀市土橋にある波多岐神社は、オオササギノミコト（仁徳天皇）を祭神とする神社で、「一の宮」の敢国神社（一之宮）と「二の宮」の小宮神社（服部町）とともに「三の宮」とされており、平安時代の『延喜式』神名帳に「波太伎神社」と記載があります。

本殿は、境内地北側の玉垣内中央北寄りにあり、木造一間社流造（正面2.13m、側面1.83m）、屋根は銅板葺きです。神社には本殿に関わる棟札が15枚保管されており、最も古い棟札として慶長9（1604）年銘のものが2枚、続いて明暦2（1656）年や元禄8（1695）年、それ以降の江戸時代のももの残されています。

本殿下部や高欄の部材が平成7（1995）年の修理で新しい材に替えられましたが、柱や梁、壁板などの主な部材は古材と考えられます。部材の細部を見ると梁には簡素な文様が残し、蟬股や部材端部の木鼻などの部材に見られる彫刻は、部位によって形が異なり、変化に富んでいます。また、部分的に残る彩色からは華麗に装飾された本殿の様子をうかがう

ことができます。

波多岐神社本殿は、部材に施された絵様や彫刻、棟札などから江戸時代前期の姿を今に伝える神社建築であり、地域の人々と本殿の関わりを伝える附棟札15枚とともに、貴重な文化財として令和7年3月24日に市指定有形文化財（建造物）に指定されました。

文化財課 ☎ 22-9678 FAX 22-9667



▲波多岐神社本殿



「イガプロ」とは、「イガ」と「プロダクト（製品）」、「プロフェッショナル（専門家）」などさまざまな「プロ」を掛け合わせた造語です。

Canon 上野キヤノンマテリアル株式会社

当社は、複合機やプリンタ用トナーの製造・充填・梱包・出荷までを一貫して行っています。高画質なキヤノン製プリンタの世界シェアは非常に高く、当社のトナー生産量は業界トップクラスを誇ります。さまざまな事業活動の中で“印刷”は訴求力を支える重要なファクターです。印刷に必要なトナーを欠かすことなく安定供給し続けることが当社の使命です。

◆商品ポイント

トナーとは、絵や文字を印刷するために必要な色の元である「tone：色調」に由来し、シアン・マゼンタ・イエロー・ブラックの4色で構成されています。

大量印刷が求められるオフィス用複合機や商業用途に使用される業務用プリンタの消耗品を製造しており、低ランニングコストで高画質な印刷品質を実現できる製品を提供しています。ぜひ一度お試しください。

はじめまして。私は、人事課の前田友也と申します。当社は、キヤノンの子会社としてトナーの製造から出荷までを行っており、社員一丸となって日々



【CSR活動】キヤノンジュニアフォトグラファーズ

業務に取り組んでいます。若いメンバーが製造を支えていて、和気あいあいとした職場となっています。会社見学会や地域活動などを積極的に行っていますので、当社名を見かけた際には、「トナーを製造している会社」と思い出していただけると幸いです。



【製品一部紹介】 トナーカートリッジ

◆会社概要

【所在地】 伊賀市三田字東大町 410-7

【設立】 1981年 設立／操業開始
キヤノン(株)上野工場

2002年 分社独立
上野キヤノンマテリアル(株)

【従業員】 404名 ※2025年1月時点

【事業概要】 複合機・プリンタ用の消耗品
トナーの製造・出荷

【連絡先】 ☎ 24-3111（代表）
FAX 24-2841

<https://ueno.canon/>



問 商工労働課 企業誘致推進室 ☎ 22-9727 FAX 22-9695

12月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談 ※予約制 *市職員（弁護士）が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 11日(木) ② 23日(火)	13:00～16:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ① 12/4 8:30～受付 ② 12/16 8:30～受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	17日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(12/16) ※先着6人	050-3383-5470
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	2日(火) 10日(水)	13:30～16:00 13:30～15:30	大山田福祉センター 相談室 本庁舎 2階相談室3 島ヶ原支所 1階応接室	大山田支所 市民生活課 島ヶ原支所	47-1151 22-9638 59-2053
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	24日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期間(11/27～12/22) ※先着5人	22-9638
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	10日(水)	13:00～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(11/25～12/5) ※先着4人 ※オンライン相談	22-9632
人権相談(人権擁護委員)	2日(火) 3日(水) 5日(金) 8日(月) 10日(水) 18日(木)	13:30～16:00 9:00～12:00 13:30～16:00	大山田福祉センター ふれあい広場 島ヶ原支所 会議室 阿山保健福祉センター 2階会議室 青山複合施設 アオーネ 会議室1 西柘植地区市民センター ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683
出張年金相談 ※予約制	11日(木)	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための行政書士相談 ※予約制	14日(日)	9:30～12:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(12/10) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	23日(火)	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※受付期限(12/16)	24-8076
健康相談	26日(金)	9:30～10:30	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	4日(木) 18日(木) ※予約制	13:30～15:00	ライトピアおおやまだ 伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電 話	相談内容	問い合わせ	電 話
消費生活相談	市民生活課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こどもの育ち支援課 こども家庭相談係	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談	こどもの育ち支援課発達支援係	22-9627	人権相談	人権政策課	22-9683

12月の子育てカレンダー

子育て支援のための教室・事業のご案内

月	火	水	木	金	土	日
1 い 乳幼児相談 大 のびっこひろば	2	3 あ ベビーチッチ 青 おはなし会	4 い くるみっこひろば 青 親子でリトミック 森 ベビーマッサージ	5 包 乳幼児相談 い らぶらぶひろば	6	7
8 島 ほっぺ 曙 すくすくひろば 森 エンジェルサークル	9	10 包 キラキラ 大 わんわんひろば 曙 ぐるんば	11 青 おともだちあつまれ！ 森 ベビーマッサージ	12 包 ぴよぴよ Baby い らぶらぶひろば あ げんきっこ	13 包 にんにんパーク （[にんにんクリスマス]の巻） 青 土曜広場	14
15 大 おたのしみひろば 曙 すくすくひろば 森 エンジェルサークル	16 島 プレイルームでアート	17 包 キラキラほし 島 プレイルームでアート 青 乳幼児相談 曙 ぐるんば	18 包 キラキラぶち い あんずっこひろば 青 おともだちあつまれ！ 森 ベビーマッサージ	19	20 包 ふれあい広場 青 土曜広場	21
22 い らぶらぶひろば 曙 すくすくひろば 森 赤ちゃんなんでも相談・ はついく測定会	23 包 離乳食教室 あ おはなしひろば	24 島 わくわくひろば 曙 ぐるんば	25 森 ベビーマッサージ	26 包 はいはい・たっち	27 包 リトミック	28
29	30	31				
◆各センターのプレイルームで遊べます 包 月～金 9：00～17：00 土 9：00～12：00 青あ 火～土 9：00～17：00 第2土曜日は上野南公園でにんにんパーク開催 曙 月～水 10：00～16：00 島い大 月～金 9：00～17：00 森 月・水・金・土・日 12：00～17：00						

各教室・事業の詳細や申込方法は市ホームページからご確認ください。



子育て支援教室フォトレポート



10月5日(日)に開催した「伊賀市国際交流フェスタ2025」に「もりぼーる(木のボールプール)」を出展しました。「もりぼーる」には香りと触感によるリラックス効果があり、知育や運動神経の発達にも役立ちます。訪れたこどもたちは木のおもちゃで楽しそうに遊んでいました。木でいっぱい遊んで木のようにすくすく元気に育つてね。

12月の健診

【1歳6カ月】 18日(木)
【3歳児】 2日(火)・9日(火)



問い合わせ

- 包 子育て包括支援センター ☎ 22-9665
- い いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015
- 島 島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060
- あ あやま子育て支援センター ☎ 43-2166
- 大 大山田子育て支援センター ☎ 47-0088
- 青 青山子育て支援センター ☎ 53-0711
- 曙 曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393
- 森 森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425
- (健診) こどもの育ち支援課 ☎ 41-1556
- (乳幼児相談) 子育て支援室 ☎ 22-9665

伊賀市公式 LINE

子育て支援、親子で参加できるイベント情報をお届け！
(受信設定で「子育て・教育」を選択) 友だち追加はこちら▲





応募方法など詳しくはこちら ▶ 
問 広聴広報課 ☎ 22-9636

伊賀市内で撮影された風景、人物、暮らしの様子などすてきな写真を紹介します。

「芭蕉見上げた伊賀の星」



俳聖殿の星を長時間露光にて
の撮影になります！
投稿者 駒田直哉さん

「この夏やりたかった事」



初めて地元の盆踊りに参加し
て、うれしく満喫しました♪
投稿者 MICK!! さん

「風雲白鳳城」



市役所から撮影しました。
お城は自慢できますね。
投稿者 高尾の母さん

11月の二次救急実施病院 ※二次救急（重症）の人が対象

日	月	火	水	木	金	土
						1 名張
2 岡波・名張	3 岡波	4 名張	5 岡波	6 名張	7 上野	8 上野
9 岡波	10 岡波	11 上野	12 岡波	13 名張	14 上野	15 名張
16 岡波・名張	17 岡波	18 名張	19 岡波	20 名張	21 上野	22 上野
23 岡波	24 岡波	25 上野	26 岡波	27 名張	28 上野	29 上野
30 岡波・名張	※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。 ※非当番日は救急の受け入れを行いません。					

実施時間帯
平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分
(岡波総合病院)
月曜日：午後5時～翌日午前9時
水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車で搬送以外は必ず事前連絡を
上野総合市民病院 ☎ 24-1111
名張市立病院 ☎ 61-1100
岡波総合病院 ☎ 21-3135



伊賀市応急診療所 ☎ 22-9990 (上之庄 1700-1)

※夜間・休日の手術・入院を伴わない一次救急の人が対象

診療科目 一般診療・小児科

診療時間 (月～土曜日) 午後8時～11時
(日・祝日) 午前9時～正午・午後2時～5時・8時～11時
※受付は診療終了時刻の30分前まで

※診療体制確保のため、駐車場到着後に電話で症状を伝えてください。
※各種感染症検査・点滴・レントゲン検査・血液検査などは行っていない。
※救急車利用の場合、帰りの手段は各自で手配してください。

救急車を呼ぶか迷うとき
(24時間 通話・相談無料)

伊賀市救急・健康相談ダイヤル24
☎0120-4199-22

受診できる医療機関が
知りたいとき (24時間)

三重県救急医療情報センター
☎059-229-1199

伊賀市の人口・世帯数 (令和7年9月末現在)

総数 83,612人 (前月比 -54)

世帯数 40,584世帯 (前月比 +41)

今月の納税 納期限 12月1日(月)
国民健康保険税 (5期)